

抗 議 文

2022. 4. 14

駐日アメリカ合衆国大使館

特命全権大使

ラーム・エマニュエル 閣下

長崎県長与町長 吉田慎一



長与町議會議長 山口憲一郎

貴国において、昨年6月と9月に、臨界前核実験を実施していたとの報道に接しました。

これまで幾度にもわたり、核実験に対する抗議を行ってきたにもかかわらず、再びこのような報道に接し、被爆地である本町において、町民の深い悲しみと怒りは計り知れないものであり、誠に遺憾であります。

ロシアによるウクライナ侵攻、北朝鮮による核実験再開の兆候など、核兵器使用のリスクが高まる中で、貴国が臨界前核実験を行ったことは、被爆者を始めとする平和を願う全世界の人々の願いを踏みにじるものであり、断じて許すことはできません。

今後、いかなる核実験も即刻中止するとともに、核軍縮に真摯に取り組まれますよう強く要請いたします。